

除料を可能な限り抑制していく。



紙おむつの支給要件緩和を

【問】介護保険外高齢者サービスの紙おむつ支給対象を非課税世帯のみとしているのは23区中わずか3区であり、世帯の所得要件は撤廃すべきと思うがどうか。

【福祉】令和3年度から一般会計で支出することに加え、支給要件の介護度を下げるため、区の財政負担は3倍以上になると見込まれる。したがって、世帯の所得要件の撤廃の考えはない。すべての職員が活用するために

【問】介護職員宿舎借り上げ支援事業を区内すべての介護事業所の職員が活用できるようにするべきだ。幅広く制度を周知することや、災害対策課と連携し、防災の観点からも福祉避難所として協定を締結する事業所を増やすこと、区独自の施策を設け、避難勧告が出たら介護職員が福祉避難所に駆けつける協定を作ること等により、支援対象者を広げるべきではないか。

【福祉】介護職員宿舎借り上げ事業は、現在、事業者の意見も聞きながら、区に合った制度となるよう、見直しを検討している。新たな事業を実施する場合

は広く周知していく。

足立区議会立憲民主党

常に区民に「寄り添う」意識を持って施策と行動を!

立憲民主党 鈴木 あきり 議員



区民に寄り添う施策の実施を

【問】①SDGsの17の目標で区長が最重要と思うものは何か。②SDGsの理念「寄り添う」等を基にした施策を打つと同時に、常に職員も意識を持ち続けたい仕事をして欲しいがどうか。

【区長】①区のボトルネック的課題と考えている貧困、健康、教育と区民生活に関わる環境、気候変動は特に重要性が高いと考えている。

【政策経営】②区民に寄り添うことは区政運営の基本と認識している。職員一同、常に区民に寄り添う意識を持ち、最大限の支援や施策を展開していく。



差別・人権侵害のない足立区へ

【問】区の指針で「人権の推進をめざして」があるが、区民に協力を求める際の法的根拠、さらには子どもたちに人権の重要性を学んでもらうためにも、人権擁護条例を制定してはどうか。

【総務】当面は指針を活用して、一人ひとりの人権が尊重され、差別のない区の実現に向けて取

足立区議会改革を全力で推し進める会

皆が自己実現できる足立へ 持続可能な区政を未来へ

議会改革推進 土屋 のりこ 議員



持続可能な地域へ制度の活用を

【問】労働者協同組合法は、市民・労働者自らが地域に必要な仕事を興していくための法律だ。区も区内労働者協同組合の話聞く場を設ける等、持続可能な地域作りを目指すパートナーに位置付けてはどうか。

【政策経営】法律の成立により労働者協同組合の事業範囲等が定まることから、組合を活用できる事業について、法の趣旨や組合側の体制を勘案して検討する。検討に際しては、必要に応じて組合と協議の場を設定する。

【問】この1年で区内のフードパントリー数は飛躍的に増えていくと聞くが、フードパントリー等を地域のインフラ資源に位置付けてはどうか。

【政策経営】フードパントリーは区民の共助により運営されている強力なセーフティネットであり、地域のインフラと位置付け、継続的な支援を行っていく。

【問】災害時、避難所で同性パートナーの所在を確認したところ、情報提供を拒まれることが他自治体であった。緊急時等、あらゆる場面で統一した指針が必要だ。職員等のための「性自認及び性的指向に関する対応指針」を策定してはどうか。

また、性自認に配慮した施設利用等ができるよう、関係部署へ周知徹底を図ってはどうか。

無党派

障がいの有無に関わらず皆が楽しめる公園を足立に

無党派 中島こういちろう議員



ICT活用で保活の負担軽減を

【問】保育園入園の申し込み手続きは煩雑で、仕事と子育ての大きな負担となっている。保護者の利便性向上とコロナ禍の感染予防の観点から、オンライン申請が必要だがどうか。

また、誰もが使いやすいシステムを導入すべきだがどうか。

【子ども】オンライン申請は、保護者の利便性向上や新型コロナウイルス感染予防の観点から効果は高いため、導入の検討をしており、利便性の高いシステムを活用できるよう進めていく。

【問】インクルーシブ公園とは、障がいのあるなしに関わらず遊べる工夫が施された公園である。保木間公園等に障がいのある子どもも遊べる遊具が設置されているが、さらに多くの地域で公園の整備を進めるべきだがどうか。

【みどり】都が検討している補助制度を活用し、多くの地域で子どもたちがインクルーシブ遊具のある公園で遊べる、特色のある公園づくりを検討する。

飼いのいない猫対策の拡充を

【問】飼いのいない猫の不妊去勢手術費助成は、飼猫の助成費用と同額であり、地域ボランティア団体等から支援をより厚くするよう声が挙がっている。手術費助成のさらなる拡充や、